

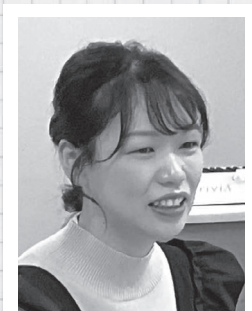
編集委員が
インタビュー！

表紙：働く人シリーズに寄せて

リトミック講師に伺いました

Q このお仕事を始めたきっかけは。

A 音大で音楽教育学を学びましたが、卒業後は音楽から離れていました。その後自分の子どもの習い事としてリトミックに出会った時に、私がずっとやりたいと思っていた音楽で子どもの教育に関わる仕事というのはこれだと感じ、改めて勉強してスタートしました。

あさかわ まりな
浅川 真莉那 さん

Q やりがいを感じるところは。

A 子どもが少しずつ少しずつできることが増えていく、その場面に一緒に立ち会えることがうれしいです。またリトミックで身に付けた

ものがほかの場面で生かされていることを聞くのもうれしく思いますね。

Q 今後の目標はありますか。

A 来てくれているお子さん一人ひとりに丁寧に向き合っていきたいと思ってます。また、まだまだリトミックを知らない人も多いので、スイミングくらいメジャーな習い事にできたらいいですね。

Q 市にひとことお願いします。

A ステラ・ウェストに素晴らしいホールができて、ステラ・イーストにも建設中と、市は音楽に力を入れてくれていると思います。音楽の設備は整ってきているので、それを使いたくなる音楽好きな子どもたちが増えるように、イベントや保育園などでリトミックに触れる機会をつくってもらえたらうれしいです。

市議会だよりは、ふじみ野市のホームページからも閲覧できます。
市議会の会議録も見られます。
録画放映やSNS もご覧ください。

ふじみ野市議会

検索



12月定例会の傍聴者は29人でした。

次の定例会の
開 会 予 定：2月21日 午前9:30～

市役所 4 階議場で開催します

請願締切予定：2月12日 午前10:00

議会広報常任委員会

委員長 鈴木 美恵	副委員長 床井 紀範
委員 田中 早苗	委員 古越 孝子
委員 川島 秀男	委員 板倉 篤
委員 民部 佳代	

表紙の題字を書いてくれた人
大井中学校2年 ^{くわばら} 桑原 ^{おうた} 旺太さん

ふじみ野



僕は、あいさつで人がつながるあたたかなまちふじみ野が大好きです。市外の人がたくさん観光に来てくれるようなまちになってほしいと思います。

編集後記

昨年元旦の能登半島地震では衝撃を受けました。被災地ではようやく復旧の兆しが見えてきたところに、さらに豪雨災害に見舞われました。被災地の復旧復興を願うとともに、改めてお見舞い申し上げます。

災害に対する市民の関心も高まり、市議会の一般質問でも防災関連が多く取り上げられました。

市議会でも市の総合防災訓練と合わせ、情報収集などの訓練を行い、災害に備える意見交換を行いました。本市も、防災の準備が整いつつあります。

また、本年は阪神・淡路大震災から30年を迎えました。平穏な年となることを切に願っています。

(田中 早苗)

市議会議員による時候のあいさつ状、寄附行為等は、法律で禁止されています。ご理解をお願いします。